

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 40週

集計期間 9/29-10/5

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症					1		1							2
咽頭結膜熱			1		1		1		1					4
溶連菌感染症			1				1					1		3
感染性胃腸炎		2	7	4		4	2	4	2		1	3		30
水痘			1		1	1								3
手足口病		1	1											2
伝染性紅斑								1	1					2
突発性発疹			2											2
百日咳														
ヘルパンギーナ			1	1	1	1								4
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu														
						小児科定点総数 52	増減 -16		前週比	76.5%				定点当たり 8.7
										病院:開業医 5:47				増減 +3:-19
内科Flu														
							インフルエンザ総数	増減 0	前週比	?	%			定点当たり
														増減 0:0
														増減 0:0

総数52、前週の76.5%と、更に減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比73.2%、定点当たり5と、減少です。

以下は、全て、定点当たり1未満で少数ですが、

いちおう2位は、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナが4名ずつで並んで入りました。

以下は、溶連菌感染症、水痘3名ずつです。

RSウイルス感染症、手足口病、伝染性紅斑、突発性発疹が2名ずつ報告です。

39週に、旧静岡地区で、B型インフルエンザ24名、報告されています。

清水区でも、某幼稚園の教諭が、インフルエンザに罹患したそうです。

このサーベランスでは、0ですが、注意が必要な様です。

10/5清水区休日当番医は、来院数29名で、17年間、担当させていただいたなかで、最低数の来院者でした。